

第9回 宇都宮コミュニティFM「ミヤラジ」放送番組審議会議事録

1. 開催日時 2019年9月30日(火)14時~15時
2. 開催場所 宇都宮市まちづくり交流センターイエローフィッシュ
3. 出席者 委員総数:7名 うち出席委員:4名
 - (1) 出席委員 長島 俊夫、廣瀬 佳正、田辺 義博、岩井 俊宗
 - (2) 放送事業者側 稲葉 克明、中村 長司、益子 早苗
4. 議題
 - (1) 番組の説明・試聴、意見交換
 - (2) その他
 - (3) 次回の開催日程

5. 議事内容

- (1) 番組の説明・試聴、意見交換

①審議番組「健太君のミヤラジタイム」(ナビゲーター:鈴木美保子)

提供 宇都宮餃子館

放送日 毎週木曜日 14:00~14:30

番組内容 餃子の街、宇都宮から餃子の情報をお届け。宇都宮餃子館のイベント、店舗情報をすべて公開。

審議対象回 2019年8月15日(木)放送分

出演: 有限会社さくら食品 吉成恵美子さん

オープニングトークはさくら食品 吉成さんの多忙な様子のお話から。

(審議員) 30分番組なので短くて聴きやすい。後半は情報が多く、良かった。前半、病気の話など、長く聴き続けているファンには、人となりがわかっていいと思う。

30分番組で、途中で掛かる曲がフルコーラスだと長く感じる。

(審議員) 番組の作り方としては、スポンサーの意向もあるように思う。必ずしも最初から聴いているわけではないので、曲明けに番組紹介やゲスト紹介をいれても良い。他の情報番組とは違って、スポンサーの情報番組でもアリだと思う。

(審議員) 30分の時間の中で、女性2人の世間話にならない様、番組の構成を考えてほしい。3人でのトークのほうが、それぞれの個性が出て、違う魅力が伝えられるのではないかと。いずれにしてもトーク力が問われる。聴き流される中でもリスナーが食いつくトレンドの物や、時々辛口トークを入れてもよい。

(事業者) 女性3人でのトークは、誰が話しているか分かりにくくなり、注意が必要。

(審議員) 相手の話をうなずいて聞くだけでなく、時には否定していく進行も大切。

(事業者) オープニングトークにあったような、いわゆる「世間話」もつかみとして面白いが、その後はしっかりと情報を入れていく。テーマの広げ方はナビ側の技量も必要。宇都宮ならではの餃子のお話をもっと話に盛り込んでいけると良い。

- ②審議番組 「よごしていいとも！」(ナビゲーター：齋藤あさみ)
提 供 クリーニングフジドライ
放送日 毎週火曜日 17:00～17:29
番組内容 育ち盛りのお子さんのお洋服や、ママの大事なおしゃれ着まで洗濯の
プロがクリーニングのあれこれや家庭で出来る洗濯のコツを伝授。
審議対象回 2019年9月17日(火)放送分。
出演：フジドライ 岡崎社長、(営業部長 高津戸さん)
ドライクリーニングのやり方などプロのやり方を伝授。

(審議員) How to ものは面白い。ドライクリーニングの溶剤の話は興味もてた。

男性が聴いても面白い。話の間合いも丁度よい。オープニングでの「今日は話のネタを何も用意して来なかった」というセリフはいらぬ。結構内容盛りだくさんで、最後まで聴けた。また聴こうという気になった。

(審議員) ドライクリーニングとは、どうやるのだろうかと思っていたので、専門的な部分の話は面白かった。家庭で水洗いだけで洋服を1年置くと黄ばんでしまうという理由もわかった。きちんとクリーニングに出して保管したほうが良いということも納得できる。聴いていて勉強になる番組。店や企業が直接番組を持つというのも良い。

(審議員) 聴いてほしいターゲット(主婦層)が、買い物に出る時間帯ということで、放送時間を設定しているのは良い。車で聴く人も多い。

(事業者) ナビも主婦であり、リスナーと同じ目線。エンディング曲が短かったので、もう少し余裕をもって番組を終わりに出来るとよかった。

(事業者) 本日はスポンサーの意向に合わせて作った番組2本聴いてもらった。新しい放送局なので番組を作る際にも「一緒に番組を作り、リスナーも一緒に増やしていきましょう」と話している。パーソナリティのトークのクオリティを上げていくことも課題。これからは皆さんに育ててもらいたい。

(2) その他 特になし

(3) 次回の開催日程

次回開催は、2019年11月18日(月)14時とする。

会場は宇都宮市まちづくり交流センターイエローフィッシュの予定。

6. 審議会の公表方法

- ・放送で公表する
- ・書面を当社事務所内に備える
- ・ホームページに掲載する

以 上